

平成 30 年度 地域ケアプラザ事業報告書

■ 施設名

横浜市桂台地域ケアプラザ

■ 事業報告

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのように行ったのか、具体的に記載してください。

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との共通部分

1 全事業共通

地域の現状と課題について

桂台ケアプラザの担当地区は、本郷中央地区、上郷西地区の二つのエリアです。

- 本郷中央地区…7,100 世帯 生産年齢人口の減少、高齢者人口の増加が顕著です。また、後期高齢者の割合も高くなっています。

第 3 期地域福祉保健計画・地区別計画の課題は以下のとおりです。

- ① 超高齢社会の安心安全 ② 安心感のある子育て ③ 福祉的側面からの防災対応
- ④ 安心して暮らせる福祉 ⑤ 持続可能な仕組みづくり

- 上郷西地区…65 歳以上の占める割合が増加しています。また、居住期間 20 年以上の世帯率が 50%を越えており、この地区に住み続ける人が多いです。

第 3 期地域福祉保健計画・地区別計画の課題は以下のとおりです。

- ① お互いを気遣いあうまちに ② みんなが主役の明るいまちに
- ② いきいきと健康で暮らせるまちに

※上記、地区別計画の推進と共に個別の相談援助、介護予防事業、自主事業等から地域課題を汲み取り、課題解決に努めました。なお、引きこもりの方へのアプローチが課題として浮かびあがってきました。

(1) 相談（高齢者・子ども・障害者分野等の情報提供）

- 関係諸機関と連携しながら、高齢者だけではなく子ども・障害のある方など幅広い相談を受けられる体制をつくっています。

（障害）

関係機関と連携し、障害のある方への相談を随時行っています。① インテークを行い、専門機関につなぎます。② 障害、高齢等分野にまたがる支援が必要な場合、適切な専門機関と連携して支援しました。

（子ども）

<おもちゃ文庫サロン>（月～金）204 回開催、1477 人参加

子育て経験者や保健センターなどで活動している保育協力者 5 名が支援者として常駐し、育児不安や悩みへの助言、専門相談機関の紹介や情報提供を行いました。

<おもちゃ文庫支援者会議>（月 1 回開催）

定例会議によって親子の様子や育児相談の内容を共有し、保育士を囲んでのスキルアップ研修会や親子講座等のテーマにつなげる取り組みを行います。

(2) 各事業の連携

地域の生活者の視点に立ち、地域包括支援センターの3職種および生活支援コーディネーター、地域交流活動事業のコーディネーターが協力し、支援を行いました。また、地域包括支援センターが把握した課題（ひとり暮らし高齢者の支援等）を支えあいネットワークなどでコーディネーターが地域に伝え、地域でできる支援体制や啓発事業などへとつなげる事を実践しました。具体的にはボランティアグループネットワーク、地域ケア会議、協議体の開催等を協力して行い、社会資源の開発に努めました。

(3) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

- 地域包括支援センターにおいては欠員が生じないように兼任者1名を増員し、バックアップ体制をつくりました。欠員はありませんでした。
- 目標管理制度をおき、スタッフ毎に研修計画を含めた目標管理計画を立案しスキルアップを目指しました。全職員と各3回行いました。
- 地域包括支援センターは、特定の事業所に偏った対応にならないよう、利用者に複数の選択肢を提示し、エリア内の事業所について中立公正に支援しました。

(4) 地域福祉保健のネットワーク構築

① ネットワーク

<本郷中央地区>

- 本郷中央地区支えあい連絡会
第3期地区別計画の推進母体として、13自治会と各種団体が協力して活動を進めました。総会（年1回）
- 本郷中央地区支えあい連絡会幹事会（年12回）
地域福祉保健計画に沿った事業を展開するための企画・運営等を行いました。
 - ・ 協働福祉講座（年1回・地域防災）
 - ・ 自治会訪問（年3箇所）
 - ・ 協働福祉フォーラム（年1回・子育て支援）
- 本郷中央地域福祉施設ネットワーク
平成28年に立ちあがった本郷中央地域福祉施設ネットワーク（高齢者施設・障害者施設）が推進役となり地域住民との交流を進めました。（施設見学、イベントカレンダーの掲示）
- 湘南福祉連絡会
湘南桂台自治会地区の自治会、民生委員児童委員、シニアクラブ、家事支援グループの把握ケースについて情報交換を行います。（年4回参加）
- 本郷中央地区民生委員・児童委員協議会
民生委員・児童委員協議会の研修に参加し、事例を通じて課題を共有します。（年6回参加）
- お互いさま支えあい連絡会議（公田町団地）
NPO法人お互いさまねっと公田町団地、民生委員・児童委員、包括支援センター職員、UR都市機構職員、栄区高齢障害支援課、生活支援課と把握ケースについての情報交換を行います。（年12回参加）
- 配食グループ「ゆう」送迎ボランティアミーティングに参加します。（年4回参加）

<上郷西地区>

●上郷西地区支えあい・つながるプラン推進会議（全体会・年1回、各部会・年12回）

上郷西連合町会（7自治会）・上郷西地区社会福祉協議会（各種団体およびボランティアグループ）・桂台地域ケアプラザの3ネットワークが推進母体となって、地区別計画を推進します。

●ささえあい豊かに暮らす連絡会（年2回・アンガーマネジメントを学ぶ、アウトリーチパートナー研修）

民生委員、保健活動推進員、友愛活動推進員および自治会との連携会議を行います。

<担当エリア共通>

●ボランティアグループネット（年11回、238名参加）

エリア内のV0グループ20団体が参加し、共通の課題について研修を行いながら、地域のつながりを深める事を目的に実施しました。

●笑風の会（年3回）栄区6館の地域ケアプラザが中心となり、行政・各関係機関と協働して若年性認知症の本人と家族を支えるプロジェクトを行いました。

(5) 区行政との協働

●誰もが健康で安心して暮らせる街を目指すという栄区の方針に基づき、栄区役所と協働して地域のみなさまの福祉保健活動を支援し、自主的な活動を促進しました。また、本郷中央地区及び上郷西地区の支援チームの一員として行政と協力し地域支援を展開しました。

2 地域活動交流事業

(1) 自主企画事業

<親子のふれあいタイム>（2回、72名参加）

おもちゃ文庫に参加する親子をはじめ地域のニーズや特長、子どもの年齢（乳幼児から小学生）に対応できるよう実施します。遊びをとおして、親子のふれあいを深め、集団行動によってお友だちとの関わり大切さを伝えます。

<パソコンサロン>（20回、212名参加）

シニアの初心者対象にパソコンサロンを実施します。インターネットの活用方法などをマンツーマン指導し、貴重な情報を得る手段や生活に潤いを広げることを目的とします。

(2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

<利用率を上げるための取り組み>

●調理室清掃（1回、22名参加）

調理室利用の多い団体を中心に、大清掃を行いました。また、団体間の交流を兼ねながら、清掃を通して公共の用具・備品を大切に扱う意識を再確認しました。

●利用情報の周知（随時）

窓口や電話での利用状況のお知らせは随時行います。貸館申込み日には、要望を丁寧に伺い、キャンセルが出た場合に連絡をするなど、きめ細かい対応を行いました。

<夜間利用の取り組み>

●若い世代の活用を促すため、運動系のサークルに対し活用を促しました。

(3) ボランティアの育成及びコーディネート

＜よこはまシニアボランティアポイント研修会＞（1回、18名）

シニアボランティアの発掘のため、参加できる活動の幅を増やし、周知する事に力を注ぎました。

＜登録団体への活動参加の促し＞

ボランティアを希望される方に、貸館登録している団体を紹介しました。紹介冊子を自由に閲覧できるように工夫しています。広報紙・チラシ等で登録方法等を周知しました。

＜デイサービスを活用したボランティア活動の促進＞

デイサービスを活用したボランティア活動のメニューを増やし、簡単にできるものから、専門的な知識が必要なものまで幅広い活動を提供できる体制を創りました。

実績：登録者数 399 名、延べ活動者数 1979 名 登録団体数 60 団体、延べ活動回数 70 回

(4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

＜電子媒体＞（随時更新）

●法人ホームページを活用し、情報の発信を行いました。

＜広報誌＞

●広報誌「地域交流プログラム」の発行（12回、18,000部発行）

・読者の対象を地域活動者とし、活動に役立つようなイベントや講座情報の他に特集記事の発信に努めました。

＜地域資源リスト＞（随時追加）

●生活支援コーディネーターが作成する地域資源リストを活用し、内部の情報共有を行い、社会資源の開発に役立てました。また、各コーディネーター等が連携し新しい社会資源を把握しました。

3 生活支援体制整備事業

(1) 事業実施体制

●生活支援体制整備事業に生活支援コーディネーターを1名配置しています。担当エリアでは、同一地域で活動する地域包括支援センター、地域活動交流事業と連携し、区レベルでは区社会福祉協議会の1層コーディネーターや他ケアプラザの2層コーディネーターと連携し事業を進めました。

(2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

●地域の自治会や地域サロンを訪問し、生活者の実際の声から生活ニーズを把握しました。

●地域の資源把握に努め、社会資源リストを定期的に更新しました。

●当該年度、把握したニーズとしては次の点があげられる。

・8050問題が社会問題としてクローズアップされつつあるが、当エリアでも引きこもり状態の方がおり、親の介護や逝去をきっかけに地域包括支援センターの相談につながるケースが増えている。

(3) 連携・協議の場

● 協議体の設置

平成 29 年度のアセスメント等から浮かび上がったテーマ、「買い物支援」の課題に対して、協議体を開催した。(4 回開催、47 名参加)

(4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

● 地域の担い手不足が、栄区域共通の課題となっており、栄区 6 館合同での取り組みを継続する。

栄区・若年性認知症のつどい「笑風の会」を 3 回開催した。

4 地域包括支援センター運営事業

(1) 総合相談支援業務

① 地域におけるネットワークの構築

● ケアマネジャー研修会、勉強会を定期的で開催し、地域の開業医、訪問看護ステーション、医療相談員との顔の見える関係作りの場を提供しました。(4 回開催)

● 地域ケア会議を開催し、医療、介護等の多職種が協働して高齢者の個別課題の解決を図る。また、地域に共通した課題を明確化し共有された地域課題の解決に必要な資源開発や地域づくりにつなげました。

② 実態把握

< 地域福祉活動からの把握 >

● 地域の委嘱役員やインフォーマルグループとの情報交換のカンファレンスを行います。

- ① 民生委員・児童委員協議会への参加—事例を通じて課題を共有し、顔の見える関係づくりを促進しました。
- ② 高齢者定期訪問連絡会—地区ごとに民生委員児童委員と把握ケースの情報交換を行いました。
- ③ 湘南福祉連絡会—湘南桂台自治会地区の自治会、民生委員児童委員、シニアクラブ、家事支援グループの把握ケースの情報交換をしました。
- ④ お互いさまネット見守り会議—NPO お互いさまネット公田町団地スタッフ、民生委員・児童委員、UR 都市機構職員、栄区高齢支援課と把握ケースの情報交換を行いました。
- ⑤ 配食グループ「ゆう」送迎ボランティアミーティング—配食サービス、生活支援課の団体と情報交換を行いました。
- ⑥ 支えあい連絡会ボランティアネット—担当エリアのボランティア団体との情報交換を行いました。
- ⑦ ひとり暮らし高齢者「地域で見守り」推進事業を通じて、ひとり暮らし高齢者等の実態を把握しました。

③ 総合相談支援

- ケアマネジャー研修会、勉強会を定期的を開催し、地域の開業医、訪問看護ステーション、医療相談員との顔の見える関係作りの場を提供しました。
- 地域ケア会議を開催（4回）し、医療、介護等の多職種が協働して高齢者の個別課題の解決を図りました。また、地域に共通した課題を明確化し共有された地域課題の解決に必要な資源開発や地域づくりにつなげました。

（2）権利擁護業務

① 成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

・ 成年後見制度について

< 個別支援 >

● 権利擁護に関わる相談支援（随時）

- ① 権利擁護事業と連携しました。
- ② 後見申立て支援（制度説明、書類作成、受任団体紹介、区长申立て等の為、区高齢支援課と連携）を行いました。
- ③ 後見人を含めた支援チームの構築支援を行いました。
- ④ 遺言・相続等の相談で、専門職と連携しました。

< ネットワーク >

● 栄区サポートネット—成年後見受任団体と地域包括との情報交換及び事例検討会を通して連携を図りました。

< 普及啓発 >

- 栄区内6館ケアプラザ共催で、権利擁護相談会を開催しました。（年6回）
- 家族信託をテーマにした講座を行った。

③ 高齢者虐待への対応

< 個別支援 >

● ネットワークミーティングに参加し、緊急時体制構築と中長期の支援計画を立て対応しました。

< ネットワーク >

● 高齢者虐待防止合同連絡会に参加し、関係機関との情報交換・連携を行いました。

④ 認知症

- 担当地区における認知症ネットワークの支援を行い、認知症に対する理解の促進を図りました。
- 若年性認知症の本人と家族を支えるプロジェクトに参加して、栄区6館の地域ケアプラザと行政、各関係機関と協働して本人家族のつどい（年3回）を開催しました。
- 地域のニーズに応じてサポーター養成講座を開催し、認知症の理解を地域に広げました。対象者：中学生 開催：1回

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

① 地域住民、関係機関等との連携推進支援
● ケアマネジャーと地域の保健福祉活動との関係づくり支援を行います。 ケアマネジャーと民生委員児童委員の懇談会を開催しました。(1回) ● 地域の保健福祉活動団体と定期的に情報交換を行いました。 ひとり暮らし高齢者「地域で見守り」推進事業を通じて、民生委員・児童委員と連携を深めました。

④ 医療・介護の連携推進支援
● 担当エリア内の開業医に訪問活動をします。 担当エリアの調剤薬局と定期的に情報交換の懇談会を開催しました。(年12回)

⑤ ケアマネジャー支援
ケアマネジャー向けの研修会を開催します。 ● 居宅介護支援事業所訪問を行いました。(1回) ● 支援困難事例についての地域ケア会議を開催しました。(3回) ● 新人・就労 CM 実習の受け入れを行いました。(栄区6ケアプラザ共催で講座を実施)

(4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議
● 地域ケア会議を開催し、多職種協働によるネットワーク構築を進めました。(年4回) ● 地域の病院、開業医、歯科医院、薬局と包括職員との懇談会を開催し、「地域の高齢者の情報交換や地域課題の検討を行いました」

(5) 介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）
● 年に1回委託契約を結んでいる居宅介護支援事業所訪問を行い、介護予防マネジメントについて支援できる体制をつくりました。 ● 介護予防ケアマネジメント研修を開催しました。

(6) 一般介護予防事業

一般介護予防事業
● 定期的に元気づくりステーションを訪問し活動支援を行いました。 ● 地域で活動しているサロン等を訪問し活動支援を行いました。 ● 地域住民、区役所と連携して元気づくりステーションの立ち上げを希望するエリアに対し支援を行いました。

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との相違部分

施設の適正な管理について

(1) 施設の維持管理について

地域活動ホーム径と合同で設置した建物・設備管理委員会を通じ、建物・設備についての計画的な点検・修繕を実施し、施設の機能低下の予防および施設の安全な利用の確保をおこない施設の長寿命化を図ることに努めました。

- 建物設備については業者の定期的な自主点検だけではなく、職員の自主点検を行い、故障や破損等の早期発見に努めました。また、小エリアの職員担当制を敷き不良箇所の早期発見に努めました。
- エレベーター・自動扉・給湯、冷暖房設備、電気設備等については保守点検契約を結ぶだけでなく、定時(21時)の館内見回りの際、各設備を目視確認しました。また、事業に支障が起きないように、故障が起きた箇所は速やかに修繕を行っています
- 清掃業務、廃棄物処理については業務委託し、清潔な施設環境を維持することに努めました。
- 通所介護事業では、入浴機械類、車椅子、特殊ベッド等福祉用具等を使用前後に毎回チェックしています。また、月に一度定期点検を行いました。

(2) 効率的な運営への取組について

法人理念、およびケアプラザ条例等に基づき、地域ケアプラザの目的を達成するために、当該年度の事業計画・予算計画を作成し効率的な運営に努めました。

- 地域包括支援センター、地域交流活動事業、居宅介護支援、通所介護事業、生活支援体制整備事業の5部門を効果的に運営するため、部門間の連携と各スタッフのスキルアップを目指しました。
- スタッフの質の向上を図る取り組みとして、常勤スタッフ全員を対象に研修計画を含めた目標管理制度を行ない、年に3回面接を行いました。

(3) 苦情受付体制について

事業毎に、苦情解決責任者、苦情解決担当者を配置し対応します。

- ポスター、重要事項説明書等で苦情解決責任者、苦情受付担当者、および神奈川県国民健康保険団体連合会、市町村介護保険窓口等の周知をし、利用者の不利益にならないよう努めました。
- 第三者委員との懇談会を年に1回開催し、いただいたご意見を事業運営に活かしました。

(4) 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

<防犯>

- 夜間当直終了後から翌朝までの防犯体制については機械警備を実施し、侵入者等に対するセキュリティ対策を行っています。

<防災>

- 消防計画に基づき、防災担当職員（防火管理権限者・防火管理責任者・防災委員等）を配置し、また消防訓練および避難誘導訓練を行い予防に努めました。消防設備の点検については業者に委託し、法定どおり行いました。
- 地域活動ホーム径と合同の防災対策会議、防災委員会を組織し、防災対策について意識啓発と災害対策に取り組みました。特別避難所の開設訓練を行いました。

(5) 事故防止への取組について

- 事故防止については、セーフティマネジメント委員会を設け、ヒヤリ・ハット等のインシデントレポートの提出を義務付けています。また、提出されたヒヤリ・ハットの原因分析を行い、セーフティマネジメント委員会から事故予防のための提案を行っています。
- 事故が起こった場合は、速やかに、家族・医療機関・介護支援専門員・行政機関等に連絡しています。また、起こってしまった事故に対しては、原因を分析して改善策を立て、すぐに再発防止の対策を実施しました。

(6) 個人情報保護の体制及び取組について

- 横浜市の条例に基づき、スタッフ向けの個人情報保護マニュアルを作成し、周知しています。また、具体的な業務手順についてのマニュアルを整備し、個人情報保護について研修を行いました。

(7) 情報公開への取組について

- 事業内容等については法人の作成するホームページで公開しています。インターネット上では、その他「ワムネット」「かながわ福祉サービス振興会」「横浜市」「情報公表制度」等で事業所に関する情報を公開しています。前年度決算については、事業活動の紹介とともに法人発行の冊子「訪問の家だより」で公開します。同情報については法人HPでも公開しています。

(8) 人権啓発への取組について

- 職員の意識啓発のため、人権研修を行いました。(1回)

(9) 環境等への配慮及び取組について

- ゴミの分別推進に関する委員および内部の各部門に担当職員を配置し、リサイクルの意識を高めています。雑紙、白紙、色紙等、ボックスを利用して分類し、再生紙利用に努める他、地球温暖化防止キャンペーンに則り、館内は夏 28℃、冬 22℃の維持をし、クールビズ、ウォームビズを推進しました。

介護保険事業

● 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

《職員体制》

管理者（看護師） 兼任 1名
主任ケアマネジャー 兼任 1名
社会福祉士 兼任 2名
看護師 兼任 1名

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

・特になし

《目標》

利用者の皆さまと一緒に介護予防プランを作成し、その計画に基づいて健康状態の維持、介護予防や生活状況の改善を目標に活動を支援します。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

包括支援センター3職種が連携し、フットワーク良くマネジメント業務を行っています。また、全体の利用者について全スタッフが情報共有できるようにミーティングを密に行ない、いつでも相談できる体制をつくっています。

4月	5月	6月	7月	8月	9月
208	215	217	230	221	226
10月	11月	12月	1月	2月	3月
223	232	243	240	246	252

※ 単位は省略してください。

● 居宅介護支援事業

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

管理者 兼任 1 名
 ケアマネジャー専任 3 名
 ケアマネジャー兼任 2 名（再掲 1 名）

《目標》

地域で生活している要介護高齢者に対して介護予防・認知症高齢者・独居高齢者のケアを視点を居宅において自立した日常生活を営むために居宅サービスが適切に利用できるようなケアプランを作成することを目標にし、居宅介護支援事業を展開しました。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- 指定地域以外の交通費実費

《その他（特徴的な取組、PR等）》

地域ケアプラザの居宅介護支援事業所として、地域包括支援センター、行政、民生委員、地域交流事業と密に連携し、利用者の問題解決を支援しました。また特定事業所として、週に1回テーマを決めて勉強会を実施し、質の高いケアマネジメントを行えるように技術の向上を図りました。また、24時間の連絡体制を確保して、チームで利用者・家族の相談に対応できるよう努めました。

《利用者目標》

（委託件数/別掲）【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
132 (15)	130 (14)	133 (14)	135 (14)	140 (13)	134 (13)
10月	11月	12月	1月	2月	3月
135 (13)	137 (13)	134 (15)	132 (17)	128 (17)	131 (18)

● 通所介護・認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- 基本サービス（送迎・入浴・食事）

《実費負担》

- 1割負担分（体制加算等含む）

（要介護1）	676円
（要介護2）	787円
（要介護3）	899円
（要介護4）	1,010円
（要介護5）	1,122円

※ 2割負担は倍額

- 食費負担 700円
- オムツ代 50円～150円
- 医療用品 50円～150円
- 食費負担 700円

《事業実施日数》 週6日

《提供時間》 10:00 ～ 16:00

《職員体制》

所長1名、相談員2名、ケアワーカー常勤5名・非常勤9名、看護師5名

《目標》

ご利用者、家族そして地域の方に「居心地の良い、安心できる、人に優しい」サービスを提供することを目指しました。また、運動、アクティビティ、入浴、食事等のプログラムを通じて健康状態の維持、改善を目標としました。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

地域ケアプラザの特長を活かし、地域とつながることを中心に置いています。ボランティア活動者は年間で1300人を超えています。また、文教地区に立地しているため、保育園、小学校、中学校との交流が盛んです。さらに、地域のサロンとの合同企画や交流会なども実施しています。

4月	5月	6月	7月	8月	9月
707	756	754	763	794	718
10月	11月	12月	1月	2月	3月
784	709	650	598	665	727

《※ 単位は省略してください。

【単位：人】

● 介護予防通所介護・第1号通所事業・介護予防認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- 基本サービス（送迎・入浴・食事）

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分 ※要支援2・週1回利用は半額
 - 要支援1 1,818円/月
 - 要支援2 3,724円/月
- ※ 2割負担は倍額
 - 食費負担 700円/回
 - おむつ代 50円～150円
 - 医療用品 50円～150円

《事業実施日数》 週6日

《提供時間》 10:00 ～ 16:00

《職員体制》

所長1名、相談員2名、ケアワーカー常勤5名・非常勤9名、看護師5名

《目標》

ご利用者、家族そして地域の方に「居心地の良い、安心できる、人に優しい」サービスを提供することを目標にする。また、運動、アクティビティ、入浴、食事等のプログラムを通じて健康状態の維持、改善を目標とする。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

地域ケアプラザの特長を活かし、地域とつながることを中心に置いています。ボランティア活動者は年間で1300人を超えています。また、文教地区に立地しているため、保育園、小学校、中学校との交流が盛んです。さらに、地域のサロンとの合同企画や交流会なども実施します。

《利用者目標（契約者数）》

4月	5月	6月	7月	8月	9月
21	23	23	21	24	22
10月	11月	12月	1月	2月	3月
25	23	24	26	27	25

【単位：人】

平成30年度「桂台地域ケアラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,439,201	760,023	18,199,224	18,467,682	△ 268,458	横浜市より
利用料金収入			0	0	0	
指定管理料充当 事業	0		0	0	0	
自主事業収入			0	21,600	△ 21,600	
雑入	0		0	0	0	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
駐車場利用料金収入			0	0	0	
その他（指定管理料充当分）	0		0	0	0	
その他（施設使用料相当額 法人負担分）	△ 2,380,000		△ 2,380,000		△ 2,380,000	
その他（提案時控除 法人負担分）	2,993,899		2,993,899		2,993,899	
収入合計	18,053,100	760,023	18,813,123	18,489,282	323,841	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	9,645,000	0	9,645,000	9,925,351	△ 280,351	
本俸	7,300,000		7,300,000	8,414,321	△ 1,114,321	
社会保険料	760,000		760,000	746,745	13,255	
手当計	1,500,000		1,500,000	733,589	766,411	
健康診断費	35,000		35,000	7,047	27,953	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	ハマみれんど
退職給付引当金繰入額	50,000		50,000	23,649	26,351	
その他	0		0	0	0	
事務費	1,368,500	0	1,368,500	1,359,790	8,710	
旅費	5,000		5,000	3,345	1,655	
消耗品費	410,000		410,000	443,255	△ 33,255	
会議備い費	16,000		16,000	23,286	△ 7,286	
印刷製本費	8,500		8,500	7,563	937	
通信費	330,000		330,000	252,828	77,172	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	179,712	△ 179,712	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	12,000		12,000	43,927	△ 31,927	
職員等研修費	6,000		6,000	6,555	△ 555	
振込手数料	1,000		1,000	2,505	△ 1,505	
リース料	80,000		80,000	33,048	46,952	
手数料			0	0	0	
地域協力費			0	0	0	
その他	500,000	0	500,000	363,766	136,234	
事業費	498,000	0	498,000	550,466	△ 52,466	
運営協議会経費	42,000		42,000	43,222	△ 1,222	
指定管理料充当 事業	456,000		456,000	507,246	△ 51,246	
管理費	5,589,600	760,023	6,349,623	7,264,289	△ 914,665	
建築物・建築設備点検	89,486	0	89,486	0	89,486	
光熱水費	3,130,000	0	3,130,000	3,376,233	△ 246,233	
電気料金			0	0	0	
ガス料金			0	0	0	
水道料金			0	0	0	
清掃費	800,000		800,000	0	800,000	
修繕費	474,000	760,023	1,234,023	1,445,412	△ 211,389	
機械設備費	258,868		258,868	0	258,868	
設備保全費	717,246	0	717,246	0	717,246	
空調衛生設備保守	347,380		347,380	0	347,380	
消防設備保守	129,435		129,435	0	129,435	
電気設備保守	83,824		83,824	0	83,824	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	156,607		156,607	0	156,607	
共益費			0	0	0	
その他	120,000		120,000	0	120,000	
公租公課	952,000	0	952,000	794,028	157,972	
事業所税			0	0	0	
消費税	952,000		952,000	794,028	157,972	
印紙税			0	0	0	
その他（ ）			0	0	0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	0	0	0	0	0	
本部分			0	0	0	
当該施設分			0	0	0	
二一ス対応費			0	0	0	
支出合計	18,053,100	760,023	18,813,123	19,893,925	△ 1,080,802	
差引	0	0	0	△ 1,404,643	1,404,643	

自主事業費収入	456,000		456,000	21,600	434,400	自主事業への参加料等
自主事業費支出	456,000		456,000	507,246	△ 51,246	自主事業経費
自主事業収支	0	0	0	△ 485,646	485,646	
管理許可・目的外使用許可収入	0		0	0	0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	0	0	使用料（横浜市への支払等）
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	0	0	

平成30年度「桂台地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料（包括）	29,119,315	0	29,119,315	29,192,344	△ 73,029	横浜市より
指定管理料（介護予防）	151,000		151,000	151,000	0	横浜市より
指定管理料（生活支援）	5,789,000		5,789,000	5,789,000	0	横浜市より
利用料金収入			0	0	0	
指定管理料充当事業（包括）	0		0	0	0	
指定管理料充当事業（介護予防）	0		0	0	0	
指定管理料充当事業（生活支援）	0		0	0	0	
自主事業収入			0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他（指定管理充当分）	0		0	0	0	
その他（提案時控除 法人負担分）	15,839		15,839		15,839	
収入合計	35,075,154	0	35,075,154	35,132,344	△ 57,190	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	30,515,000	0	30,515,000	26,327,863	4,187,137	
本俸	18,600,000		18,600,000	14,638,412	3,961,588	
社会保険料	3,855,000		3,855,000	3,406,405	448,595	
手当計	7,600,000		7,600,000	7,958,017	△ 358,017	
健康診断費	40,000		40,000	29,493	10,507	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	420,000		420,000	295,536	124,464	
その他	0		0	0	0	
事務費	1,935,000	0	1,935,000	2,138,593	△ 203,593	
旅費	10,000		10,000	34,580	△ 24,580	
消耗品費	350,000		350,000	327,636	22,364	
会議贈い費	20,000		20,000	20,929	△ 929	
印刷製本費	10,000		10,000	7,568	2,432	
通信費	300,000		300,000	260,269	39,731	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費			0	935,388	△ 935,388	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	15,000		15,000	46,487	△ 31,487	
職員等研修費	27,000		27,000	42,555	△ 15,555	
振込手数料	3,000		3,000	2,158	842	
リース料	800,000		800,000	33,048	766,952	
手数料			0	0	0	
地域協力費			0	0	0	
その他	400,000	0	400,000	427,975	△ 27,975	
事業費	1,150,000	0	1,150,000	801,611	348,389	
協力医	630,000		630,000	483,000	147,000	
指定管理料充当 事業（包括）	60,000		60,000	32,736	27,264	
指定管理料充当 事業（介護予防）	151,000		151,000	151,000	0	
指定管理料充当 事業（生活支援）	309,000		309,000	134,875	174,125	
管理費	1,475,154	0	1,475,154	1,672,779	△ 197,625	
建築物 建築設備点検	24,686		24,686		24,686	
光熱水費	833,000	0	833,000	897,479	△ 64,479	
電気料金			0	0	0	
ガス料金			0	0	0	
水道料金			0	0	0	
清掃費	200,000		200,000		200,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	
機械警備費	68,813		68,813		68,813	
設備保全費	190,655	0	190,655	0	190,655	
空調衛生設備保守	92,339		92,339		92,339	
消防設備保守	34,406		34,406		34,406	
電気設備保守	22,282		22,282		22,282	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	41,628		41,628		41,628	
共益費			0		0	
その他	32,000		32,000		32,000	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一ス対応費			0		0	
支出合計	35,075,154	0	35,075,154	30,940,846	4,134,308	
差引	0	0	0	4,191,498	△ 4,191,498	

自主事業費収入	0		0	0	0	自主事業への参加料等
自主事業費支出	0		0	318,611	△ 318,611	自主事業経費
自主事業収支	0		0	△ 318,611	318,611	

管理許可 目的外使用許可収入			0		0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可 目的外使用許可支出	9,600		9,600		9,600	使用料（横浜市への支払等）
管理許可 目的外使用許可収支	△ 9,600	0	△ 9,600	0	△ 9,600	

★指定管理業務・委託業務として実施している介護保険事業のみ、対象です。

平成30年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 桂台地域ケアプラザ

平成30年4月1日～平成31年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			予防通所介護・第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	1800000		1800000	31800000		31800000	61700000		61700000	6600000		6600000
	その他	0	0	0	600000	0	600000	17491000	0	17491000	816000	0	816000
	介護予防ケアマネジメント費			0			0			0			0
	事業・負担金収入			0			0			0			0
	利用者負担分			0			0	16720000		16720000	816000		816000
	要介護認定調査料			0	600000		600000			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0	771000		771000			0
	収入合計(A)	1800000	0	1800000	32400000	0	32400000	79191000	0	79191000	7416000	0	7416000
支出	人件費			0	17200000		17200000	57549000		57549000			0
	事務費			0			0	8339000		8339000			0
	事業費			0			0	6256900		6256900			0
	管理費			0			0	13390000		13390000			0
	その他	0	0	0	0	0	0	410000	0	410000	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0	410000		410000			0
支出合計(B)	0	0	0	17200000	0	17200000	85944900	0	85944900	0	0	0	
収支 (A)-(B)	1800000	0	1800000	15200000	0	15200000	-6753900	0	-6753900	7416000	0	7416000	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

平成30年度 自主事業収支報告書

横浜市桂台地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自主事業決算額							
		総経費	収入			支出			
			指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
おもちゃ文庫サロン	①乳幼児の親子	¥212,690	地活	¥212,690			¥212,690		
	②5組/日		包括						
	③無し		生活						
パソコンサロン	①一般	¥13,800	地活		¥13,800			¥11,883	¥1,917
	②6名		包括						
	③300円		生活						
親子のふれあいタイム	①未就学児の親子	¥16,704	地活	¥16,704				¥16,704	
	②60名(3回)		包括						
	③300円		生活						
夏休み特別企画	①小学生	¥3,428	地活	¥3,428				¥3,428	
	②40名(2回)		包括						
	③0円、300円		生活						
調理室清掃	①登録団体	¥4,713	地活	¥4,713				¥4,713	
	②25人		包括						
	③無し		生活						
笑風の会	①認知症の方及び家族	¥20,557	地活	¥12,757	¥7,800			¥20,557	
	②164名(3回)		包括						
	③300円		生活						
あおぞら会	①一般	0	地活						
	②15名		包括						
	③無料		介護						
			生活	0			0		
ボランティアグループネット	①ボランティアネットメンバー他一般	13909	地活						
	②20名~30名		包括						
	③無し		介護						
			生活	13909			13909		
トランスフィットネス	①一般	30000	地活						
	②20名		包括						
	③無し		介護						
			生活	30000			30000		

事業ごとに別紙に記載してください。

横浜市桂台地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者 ②募集人数 ③一人当たり参加費	総経費	自主事業決算額					
			収入			支出		
			指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他
多職種勉強会	サービス事業者・ケアマネ	772	地活			772		
	30名		包括					
	なし		介護					
			生活					
権利擁護事業	地域住民	8,842	地活			8,842		
	30名		包括					
	なし		介護					
			生活					
介護者教室	地域住民	2,000	地活			2,000		
	20名		包括					
	なし		介護					
			生活					
認知症ケア普及啓発	地域住民	0	地活			0		
	30名		包括					
	なし		介護					
			生活					
健康セミナー	地域住民	0	地活			0		
	30名		包括					
	なし		介護					
			生活					
地区民生委員協議会事業	民生委員	18,000	地活			18,000		
	32名		包括					
	なし		介護					
			生活					
民生委員との懇談会	民生委員・ケアマネ	0	地活			0		
	27名		包括					
	なし		介護					
			生活					
ボランティアとの懇談会	ボランティア・ケアマネ	3,122	地活			3,122		
	21名		包括					
	なし		介護					
			生活					
			地活					
			包括					
			介護					
			生活					
			地活					
			包括					
			介護					
			生活					
			地活					
			包括					
			介護					
			生活					

事業ごとに別紙に記載してください。

平成30年度 自主事業報告書

横浜市桂台地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
おもちゃ文庫サロン	<p><目的>未就学の子供と保護者が気軽に集える場の提供。</p> <p><内容>保育協力が常駐し見守りを行う。育児不安や悩みを聞き子育てのアドバイスをしている。子育て関係のチラシ等周知。</p>	<p>通年 月～金 10時～13時 204回 1,477人参加</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パソコンサロン	<p><目的>パソコン初心者のシニア対象にインターネットの検索やメールなどの学習を進める。出かけるきっかけやコミュニケーションのツールとしてパソコンに親しんでいただく。</p> <p><内容>メールアドレスの習得、インターネットの検索、セキュリティ関係を6回コースで学習する。第1、2、3の木曜日開催</p>	<p>毎月第1.2.3木曜日 20回 212人参加</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子のふれあいタイム	<p>①ベビーマッサージ</p> <p><目的> 親子のふれあいを大切にする為、乳児期にベビーマッサージを実施してスキンシップの仕方を学び、慈愛の気持ちを育成する。</p> <p><内容>乳児対象にベビーマッサージを行い、育児に対する不安などの相談をする</p>	<p>6/18, 9/18 1回 40人参加</p>
	<p>③クリスマス会</p> <p><目的>子育ての孤立化や養育上の不安を持つ保護者が増えている。講座により外に出るきっかけを与え、人と関わることの楽しさや正しい情報を得て安心し自信を持って子育てに取り組めるよう環境を整える。</p> <p><内容>親子参加型のクリスマスイベント</p>	<p>12/17 1回 52名参加</p>
事業名	目的・内容等	実施時期・回数
夏休み特別企画	<p><目的>小学生を対象に夏休みを利用して工作など手作り体験を行う。異年齢や異学校等いろいろな人との出会いを通して視野を広げる。子どもの創造力を豊かに育てる</p> <p><内容>DIY工作づくり</p>	<p>7/7 1回 17人参加</p>

平成30年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
調理室清掃	<p><目的>調理室使用団体による意見交換と交流を図ることを目的とする。</p> <p><内容>調理室利用団体が協働して、いつも利用している調理室を清掃する。</p>	10/30 1回 22名参加

事業名	目的・内容	実施時期・回数
笑風の会	<p><目的>市内でも集う場所の少ない、若年性認知症の人とその家族の交流の機会を提供することを目的とする。</p> <p><内容>認知症当事者の居場所および家族同士の交流、意見交換</p>	6/29、1/25、2/17 3回 164名参加

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
あおぞら会	<p>地域の方を対象に伴侶を亡くした方の思いを共感し、孤独から立ち直る為の仲間づくりを目的とする</p>	遇数月 第4土曜日 14時-16時

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティアグループネット	<p>ボランティアグループネットのメンバーを中心にサロン運営に必要なノウハウを勉強する。情報の共有を図る。</p>	月1回 第4金曜日 10時-12時

事業名	目的・内容	実施時期・回数
トランスフィットネス	<p>地域の高齢化に伴い転倒予防やロコモ対策を目的に介護予防の視点から教室を行う マシンやインストラクターをデリバリーしてもらい、地域の方を中心に仲間づくりも目的とする。</p>	月1回 第三土曜日 13:30-15:00

横浜市桂台地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
多職種勉強会	目的：栄区で活動しているサービス事業所、ケアマネジャーが医療従事者と顔の見える関係をつくる。 内容：第1回 在宅での看取りについて学び事例を通じて看取りでのケアマネジャーの役割を考える。 第2回 訪問看護師との事例を通じて各々の役割を学ぶ。 第3回 地域の薬剤師を講師に招いて事例を通じて各々の役割を学ぶ。	4月・10月・1月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
権利擁護講座	目的：地域のシニア世代に向けて「介護・後見・相続」に関する法律制度の情報提供を行い、これからの人生を「安心・安全に」迎えられるための普及啓発を行う。 内容：第1回 家族信託について仕組みを事例を含め、説明していただいた。 第2回 消費者被害状況や手口、防ぐためにどのようにしたらよいのか等を警察署の方を講師にお招きし説明していただいた。 第3回 葬儀の流れや準備、	6月・9月12月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護者教室	目的：地域で介護されている方や介護について興味のある方を対象に介護に役立つ情報を提供する。 内容：第1回 転倒予防とロコモについての講義と骨密度測定と福祉用具の紹介を行った。 第2回 高齢者に必要な栄養、栄養管理についての講義を行った。第3回 介護予防についての講義とロコモ予防の体操、実演を行い、介護予防への意識を高めた。 第4回 介護を担っている男性介護者が介護の体験や情報を	5月・10月・11月 ・1月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症ケア普及講	目的：地域住民を対象に認知症の方の対応についての講座を開催する。 内容：認知症の介護をされている介護者の方に介護の体験について話していただいた。	2月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康セミナー	目的：テーマを決めて専門医の講座を開催し、地域住民の健康の維持・増進を図る。 内容：第1回 慢性腎臓病について（講師：腎臓内科医師） 第2回 歩き方でわかる頭の異常あれこれ（講師：脳神経外科医師） 第3回 性格に基づくオーダーメイドの認知症治療（講師：精神神経科医師） 第4回 皮膚の病気あれこれ（講師：皮膚科医師）	5月・9月・11月 ・2月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
本郷中央地区民生委員・児童委員協議会	目的：地域の民生委員と地域の高齢者等の見守り活動について情報を共有する。 内容：民生委員児童委員協議会での事例検討会に参加する。	年9回【4月・6月・8月・10月・11月・1月・2月（3回）】

事業名	目的・内容	実施時期・回数
民生委員との懇談	目的：本郷中央地区の民生委員と地域のサービス事業所と顔の見える関係をつくる。 内容：グループ懇談会を通じてお互いの活動内容や支援に対する考え方など共有した。	6月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティアとの懇談会	目的：ケアマネジャーが地域で活動しているボランティアの活動を知ることができる。懇談会を通じて顔の見える関係をつくる。 内容：ボランティアグループの活動紹介とグループに分かれてワールドカフェ方式で情報交換を行った。	3月